

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

十日市場地域は「新治西部」「十日市場団地」の2連合自治会があり、新治西部連合地域内の「新治町」「十日市場町」「後谷」の3単位自治会は、その特徴が大きく異なる。多世代家族が残る「新治西部地区」と、一人暮らし高齢者の多い高層化された「十日市場団地地区」では、地域ケア会議・地区別計画等で取り上げられる課題の多くは異なります。しかし近年共通の課題が浮き彫りになりました、テーマは「孤立への対応」。この課題に対して地域ケアプラザの役割は「独居者の孤立死防止」「認知症高齢者への見守り」の為にネットワークの構築という差し迫った課題から、「地域のいばしょ作り」へ、より具体的な方向が見えてきた段階です。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	『ひとりぼっちにさせないために』チェックリスト(名刺サイズ)を作成・配布することで、認知症の疑いがある人や、独居高齢者に対する見守り体制の基盤を醸成する。 同時に、十日市場地域ケアプラザが、対象を問わず相談を受け止める機関であることの周知を図る。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケアマネ連絡会においてインフォーマルな支援についての学ぶ機会と、医療と介護の連携に資する事例検討会をそれぞれ実施する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	区役所と協働して家計のやりくり等の講座を開催し、経済的に困窮する前に相談できる場所や制度を周知していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自治会役員を対象に認知症サポーター養成講座を開催する。(十日市場団地地区)
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザの事業や介護予防教室、地域事業(こども村や元気づくりステーション等)を通して、地域で孤立している方の把握、孤立化防止のいばしょ作りを進めていく。また、地域事業、自主活動団体の支援として、担い手、活動者の育成、継続的支援を実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

チェックリストの作成及び配布により、ケアプラザが対象を問わず、相談を受け止める機関であることを周知した。コロナ禍においてケアマネ連絡会を開催することが難しく、事例検討会はできていないが、代わりに区保健師の支援の下、アルコール依存症に対する支援の心構えについて連絡会を開催した。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため地域の自治会活動が停止しているため、家計のやりくり等の講座の開催に至らなかった。孤立化防止のいばしょ作りについては、コロナ禍でできる内容を開催前に地域の方と話し合い、感染予防に努めて活動再開をした。団体活動に関しては、活動ができるようにケアプラザでの活動方法の周知、活動方法について相談対応を行い、継続活動ができるように支援を行った。
事業については、感染予防を図りながら再開できるように、職員間、ボランティアの方と話し合いを行い、場所や開催方法について何度もシミュレーションを重ね、予約制や時間制での参加方法を設定して、利用者も開催者も安心して参加できる事業を実施した。コロナ禍において食支援の必要性が高まっている中、地域と開催に向けて話し合い、住民の方に提供食品の協力を募り、困っている方に向けた食支援を行った。

区からのコメント

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、計画していた事業を行うことが難しい一年だったかと思います。そんな中でも、感染予防に留意しながら、各種事業の実施や活動団体の支援、地域支援に取り組んでいただき、ありがとうございました。
緊急事態宣言解除後、様々な制限がある中で、いばしょ作り等各種活動が再開されていく中で、相談に丁寧に対応されていました。また、コロナ禍で顕在化した生活困窮の課題に対して、地域住民と課題を共有しながら食支援の事業を地域住民と一緒に実施されたことは高く評価できる点です。今後も食支援に限らず、様々な課題を地域住民と共有しながら取組を進めていただければと思います。
また、ケアプラザの連絡先を記載したカードの配布を行い、「地域の身近な相談窓口」の周知に取り組まれました。配布した効果は今後明らかになってくるかと思いますが、配布したことによる相談件数の増加等の効果検証にも取り組んでいってください。

令和2年度 横浜市十日市場地域ケアプラザ 事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員の公正・中立性の確保は、法人理念に基づき、毎朝・定例会議の場で確認しています。相談を受ける際は常備してある、ガイド・ハートページ・サービス別ファイル資料を用い複数提示します。利用者・家族の要望希望を大切にします。	事故防止／ヒヤリハット報告を各会議の場で共有し、「事故防止委員会」のヒヤリハット分析を職員間に周知し事故防止に努めています。個人情報保護／毎年全職員に研修を実施、誓約書を提出。書類送付・荷物確認は必ず、規定に基づき二重三重の複数チェックをします。
実績	朝礼で法人理念の確認は、毎日欠かさず実施した。定例の会議等で公正・中立性の確認をした。相談者・利用者へは常に複数提案をし、要望希望に沿った情報提供を心掛けた。	通所職員を中心に事故防止委員会を開催した。ヒヤリハットの分析結果を各会議を通し職員全体へ周知することで、事故防止に努めた。個人情報保護研を実施しR02.5月報告書を提出

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	三職種が連携、介護予防プランの委託先事業所と情報共有し、利用者の生活の質的向上とその自立に向けた支援に努める	利用者の在宅生活が長期的に行えるよう「利用者第一」の方針のもと、その支援に努める。
職員体制	・経験ある看護師1名・社会福祉士1名 ・主任介護支援員1名・介護予防プランナー2名 <5名体制>	・常勤管理者兼務1名 (主任介護支援専門員兼務) ・常勤専従2名(内1名主任介護支援専門員)
契約者数	249	83

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	認知症や中重度の方の受入を積極的に行い、『笑顔があふれ、元気になるデイサービス』を実現していきます。		
実施体制	【実施日数】:週7日 (12月29日～1月3日は休日) 【提供時間】:9時45分～15時45分 【定員】:34名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
実費負担	実費負担:食費:700円(おやつ代込)		
職員体制	管理者:1人 生活相談員:5人(介護員兼務) 介護員:17人(5人は相談員兼務) 看護師:5人(機能訓練指導員兼務) 調理員:5人 運転手:2人		
契約者数等	【延べ利用者数】 8832 【契約者数】 91	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,131,440	100,000	16,231,440	16,231,440	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	3,642,000		3,642,000	3,642,000	0	
収入合計	19,773,440	100,000	19,873,440	19,873,440	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,100,000	0	11,100,000	11,188,427	△ 88,427	
本俸	7,780,000		7,780,000	7,983,909	△ 203,909	正職員本給・非常勤職員給与
社会保険料	730,000		730,000	864,178	△ 134,178	健康保険・厚生年金・雇用保険労災保険
手当計	2,400,000		2,400,000	2,133,100	266,900	職員諸手当・賞与
健康診断費	90,000		90,000	103,095	△ 13,095	健康診断料
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	100,000		100,000	104,145	△ 4,145	
事務費	660,000	0	660,000	263,394	396,606	
旅費	20,000		20,000	4,866	15,134	研修等旅費交通費
消耗品費	80,000		80,000	121,772	△ 41,772	事務用品費
会議随費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	10,000		10,000	3,300	6,700	封筒印刷代
通信費	160,000		160,000	102,217	57,783	NTT・携帯電話・ネットプロバイダー・郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	240,000		240,000	0	240,000	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	0	20,000	
職員等研修費	20,000		20,000	2,054	17,946	研修費用
振込手数料	10,000		10,000	6,796	3,204	銀行振込手数料
リース料	20,000		20,000	22,389	△ 2,389	AEDリース料・複合機リース料
手数料	10,000		10,000	0	10,000	
地域協力費	30,000		30,000	0	30,000	
その他	20,000		20,000	0	20,000	
事業費	581,518	0	581,518	38,592	542,926	
運営協議会経費	42,000		42,000	2,520	39,480	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	539,518		539,518	36,072	503,446	よちよち園・ごきげんくらぶ
その他			0	0	0	
管理費	6,069,922	0	6,069,922	3,579,191	2,490,731	
光熱水費	4,400,000		4,400,000	1,555,823	2,844,177	
清掃費	674,528		674,528	957,800	△ 283,272	
機械警備費	65,000		65,000	62,975	2,025	
設備保全費	813,734	0	813,734	848,075	△ 34,341	
空調衛生設備保守	505,101		505,101	510,564	△ 5,463	
消防設備保守	41,378		41,378	46,841	△ 5,463	
電気設備保守	37,257		37,257	42,720	△ 5,463	
害虫駆除清掃保守	20,453		20,453	14,990	5,463	
駐車場設備保全費	59,334		59,334	70,262	△ 10,928	
その他保全費	150,211		150,211	162,698	△ 12,487	
共益費			0	0	0	
その他	116,660		116,660	154,518	△ 37,858	
修繕費	474,000		474,000	785,350	△ 311,350	
公租公課	888,000	0	888,000	1,118,842	△ 230,842	
事業所税			0	0	0	
消費税	888,000		888,000	1,118,842	△ 230,842	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	19,773,440	0	19,773,440	16,973,796	2,799,644	
差引	0	100,000	100,000	2,899,644	△ 2,799,644	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	539,518	0	539,518	36,072	503,446	
自主事業 収支	△ 539,518	0	△ 539,518	△ 36,072	△ 503,446	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,378,501	0	23,378,501	23,378,501	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	853,000	0	853,000	0	853,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	853,000		853,000	0	853,000	
その他			0	0	0	
収入合計	30,180,501	0	30,180,501	29,327,501	853,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,026,000	0	26,026,000	23,802,214	2,223,786	
本俸	15,000,000		15,000,000	13,919,235	1,080,765	
社会保険料	3,200,000		3,200,000	3,199,312	688	
手当計	6,736,000		6,736,000	6,220,827	515,173	
健康診断費	70,000		70,000	67,725	2,275	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	650,000		650,000	0	650,000	
その他	370,000		370,000	395,115	△ 25,115	
事務費	770,000	0	770,000	827,933	△ 57,933	
旅費	90,000		90,000	37,966	52,034	研修等旅費交通費
消耗品費	90,000		90,000	252,406	△ 162,406	事務用品等
会議旅費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	10,000		10,000	6,600	3,400	封筒印刷等
通信費	350,000		350,000	436,471	△ 86,471	NTT・携帯電話・ネットプロバイダー・郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	10,000		10,000	0	10,000	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	0	10,000	
職員等研修費	50,000		50,000	18,604	31,396	個別研修費
振込手数料	10,000		10,000	37,576	△ 27,576	銀行振込手数料
リース料	35,000		35,000	38,310	△ 3,310	AEDリース・複合機リース料
手数料	5,000		5,000	0	5,000	
地域協力費	40,000		40,000	0	40,000	
その他	50,000		50,000	0	50,000	
事業費	1,304,555	0	1,304,555	606,779	697,776	
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	205,555		205,555	8,183	197,372	自主事業経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	71,728	82,272	講座講師料・事業経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	1,868	313,132	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,953,946	0	1,953,946	951,421	1,002,525	
光熱水費	1,449,312		1,449,312	413,573	1,035,739	
清掃費	280,000		280,000	254,604	25,396	
機械警備費	32,824		32,824	16,740	16,084	(セコム)
設備保全費	159,810	0	159,810	225,430	△ 65,620	
空調衛生設備保守	100,080		100,080	135,719	△ 35,639	(六華)
消防設備保守	17,687		17,687	12,451	5,236	(六華)
電気設備保守	12,199		12,199	11,355	844	(六華)
害虫駆除清掃保守	3,657		3,657	3,984	△ 327	(六華)
駐車場設備保全費	9,478		9,478	18,676	△ 9,198	(六華)(アマノ)
その他保全費	16,709		16,709	43,245	△ 26,536	(六華)(横浜エレベーター)(ナブコ)
共益費			0	0	0	
その他	32,000		32,000	41,074	△ 9,074	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	30,180,501	0	30,180,501	26,314,347	3,866,154	
差引	0	0	0	3,013,154	△ 3,013,154	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	674,555	0	674,555	81,779	592,776	
自主事業 収支	△ 674,555	0	△ 674,555	△ 81,779	△ 592,776	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:十日市場地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入		6,030		6,000	7,760	-1,760	18,500	18,570	-70	81,000	62,030	18,970	12,070	10,890	1,180
	その他	0	0	0	0	100	-100	0	230	-230	0	8,150	-8,150		0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他(補助金・利用者等 利用料収入)			0		100	-100		230	-230		8,150	-8,150			
収入合計(A)		0	6,030	-6,030	6,000	7,860	-1,860	18,500	18,800	-300	81,000	70,180	10,820	12,070	10,890	1,180
支出	人件費			0	4,800	4,370	430	17,600	16,660	940	65,000	65,500	-500			0
	事務費			0	250	330	-80	700	1,020	-320	6,500	3,740	2,760			0
	事業費			0	250	200	50			0	3,700	9,930	-6,230			0
	管理費			0	300	330	-30	200	510	-310	5,500	5,670	-170			0
	その他			-3,060	1,000	4,160	-3,160	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料		3,060	-3,060	1,000	4,160	-3,160			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)		0	0	-3,060	6,600	9,390	-2,790	18,500	18,190	310	80,700	84,840	-4,140	0	0	0
収支(A)-(B)		0	6,030	-2,970	-600	-1,530	930	0	610	-610	300	-14,660	14,960	12,070	10,890	1,180

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ごきげんくらぶ	平成13年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の65歳以上の方を対象とした介護予防・閉じこもり予防のミニサービス。地域住民のボランティア・職員が支援をしながら、参加者が中心となって季節イベントやゲームを通して生きがい作りへと繋げている。参加する「場」、話し・笑い合える「つながり」、ボランティア参加の「機会」とする。	1：高齢者		地域の高齢者を対象としたミニサービスとして、ゲームや工作作り、季節イベント(お正月、七夕、クリスマスなど)や情報提供を行う。また、ボランティア団体の協力に夜による演奏や踊りなど。年間22回開催予定(8月は休み)13:30～15:30年3回開催(13:30～15:00)	3	50
2	よちよち園B	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを、予防するきっかけとして、参加の機会を提供して交流を図る子育て支援事業。遊び場としてフリースペースや休憩場所、身長体重測定コーナーなどの「場」の提供を通じて、親子交流の場と共に、親同士・子ども同士が知り合う場としての活用を目的とする。	3：養育者及び乳幼児	2	主に0～5歳の親子支援として場の提供を実施。登録の必要なし。フリースペース。年間18回開催予定(祝日は休み)10:00～14:00年4回開催(10:00～11:30事前申込制)	4	27
3	よちよち園S	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	おおむね0～1歳の第一子親子が外出する機会・場が少なく孤立しがちであるため参加対象を限定し、乳児が安心して参加でき同世代の子どもを持った親同士の交流を目的とする。	3：養育者及び乳幼児	2	主に0～1歳(歩く前まで)の親子を対象としたお話し・集いの場。年間12回開催予定(祝日は休み)10:00～12:00年2回開催(10:00～11:30事前申込制)	2	3
4	よちよち園A	平成19年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを参加の機会を提供することにより、予防するきっかけとしての子育て支援事業。親子交流の場と共に、親同士・子ども同士が知り合う場として活用を目的とする。集団活動になれることや自身の子育てについて振り返る機会なども提供している。	3：養育者及び乳幼児	2	おおむね2歳以上の親子への支援として、プログラム及びミニサロンを実施。登録制で半年ごとにグループメンバー入れ替え。年間11回開催予定(8月は休み)10:00～12:00(新型コロナウイルス感染拡大防止、空調設備修繕工事のため中止)郵送にて3回対応	3	0
5	お母さんにありがとうを贈ろう	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小学生を対象にケアプラザの周知を目的。事業を通じて、ケアプラザを知っていただき、ボランティア活動などへの参加機会につなげることを目的とする。	4：子ども・青少年	2	小学生を対象とした、工作・おやつ作りを実施。母の日のプレゼント作りとして実施。年間1回6月開催予定10:00～12:30(新型コロナウイルス感染拡大防止、空調設備修繕工事のため中止)	0	0
6	お父さんにありがとうを贈ろう	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小学生を対象にケアプラザの周知を目的。事業を通じて、ケアプラザを知っていただき、ボランティア活動などへの参加機会につなげることを目的とする。	4：子ども・青少年	2	小学生を対象とした、工作・おやつ作りを実施。母の日のプレゼント作りとして実施。年間1回6月開催予定10:00～12:30(新型コロナウイルス感染拡大防止、空調設備修繕工事のため中止)	0	0
7	こどものいばしょ「こども村」	平成30年度	7：共催(1と2と3)	2：発展させるねらい	「子どもの支援に限らず、担い手発掘も含めた高齢者等の活躍の場の確保、多世代交流なども視野に入れた「こどもの居場所」の設置を目指すことを目的とする。	4：子ども・青少年	5	算数あそびや編み物、遊び道具を部屋に置き、自由に交流ができるスペースを設置。宿題を行ったり休んだりすることもできる場所として実施。年間24回 第2、第4水曜日開催予定15:00～17:00	3	44
8	夏休み手芸教室	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	小学生に事業を通じて、ケアプラザを周知し、なおかつ、ボランティア活動などへの参加機会につなげることを目的とする。	4：子ども・青少年		手芸道具を使用した実施。年間1回8月開催予定(新型コロナウイルス感染拡大防止、空調設備修繕工事のため中止)	0	0
9	夏休み工作教室	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	小学生に事業を通じて、ケアプラザを周知し、なおかつ、ボランティア活動などへの参加機会につなげることで、活動団体のボランティア協力による活動支援を目的とする。	4：子ども・青少年		工作道具を使用して自由工作を実施。年間1回8月開催予定(新型コロナウイルス感染拡大防止、空調設備修繕工事のため中止)	0	0
10	夏休みクラフト作りフェスタ	平成30年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の手芸団体の活動継続支援を目的として、ワークショップを開催。子どもから高齢者までだれでも参加でき、多世代交流としても期待できる。団体把握にもつながる。	5：地域		地域活動者・団体者による手作り品のワークショップを開催。年間1回7月開催予定(新型コロナウイルス感染拡大防止、空調設備修繕工事のため中止)	0	0
11	十日市場ハロウィンDAY	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民の方々にハロウィンイベントを通じて、ケアプラザを含めた十日市場駅周辺公共施設などの周知と地域活性化を図る。	5：地域		参加施設主催のスタンプラリーや各施設で催しを実施。年1回10月開催予定(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	0	0
12	コーディネーターハウス	平成29年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	緑区の方に地域活動交流事業について知っていただくことを目的	5：地域		緑区地域活動交流コーディネーターによるケアプラザ・地域活動交流の事業を緑区役所でパネル紹介。	1	100
13	認知症サポーター養成講座	平成2年度	7：共催(1と2と3)	1：優先的に取り組み	地域で活動されている認知症キャラバンメイトの方々と共に、認知症の病状についてや接し方などを学び、地域の方々に認知症の方々を見守る認知症サポーターになっていただくことを目的とする。	5：地域		認知症の病状の症状についてや接し方、気をつけることなどを伝えたり、寸劇を交えて認知症についての理解を深める。年間数回開催予定	0	0
14	施設利用団体交流会	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザを利用している団体同士の交流と意見交換を目的として行い、地域の担い手の発掘、ネットワーク作りを目的とする。	5：地域		横浜市貸館マニュアルについての説明や貸し館利用時の緊急避難についてや貸し館利用時の使用について、担当地区で作成する地域情報サイトについてなどの意見交換を行う。年間1回開催予定(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	0	0
15	おげんきチェック	平成24年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民を対象にバイタルサイン測定と健康講座や介護予防の体操を行い、健康増進・介護予防を図ることを目的とする。また顔の見える関係づくりを地域支援に活かす。	5：地域	1	・血圧測定、握力測定、体脂測定、ハマトレ体操、健康講座 ・年12回。毎月第1金曜日 9:30～11:00	5	86

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	元気のわ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民を対象に認知症予防体操を行い、認知症予防・介護予防、集いの場ができることを目的とする。	1:高齢者	5	・認知症予防(スリーA)ゲーム、スクエアステップ、体操、茶話会、ウォーキング、など ・年24回。 毎月第2・第4火曜日13:30~15:30	5	58
17	介護予防・福祉普及活動	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの事業に参加できない高齢者や地域の既存団体を対象に、地域の集会所などに出張し、介護保険の説明・健康づくり・介護予防を普及することを目的とする。	5:地域	1	・対象のニーズに合わせて、介護予防の講話、ハマトレ体操、脳トレ、介護保険についての講話などを行う。 ・回数については、未定(依頼によるため)	0	0
18	ぴちぴち健康教室	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民対象に総合的な介護予防講座を短期間で5回開催し、健康づくりや介護予防を自発的・継続的に取り組むきっかけとなることを目的とする。	1:高齢者	5	・介護予防の講話、ハマトレ体操、認知症予防、栄養講話、口遊ゲームについての講座を全参加の5回コースで行う。 ・年1コース	3	60
19	認知症サポーターステップアップ研修	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症サポーターに再講座を開催し、協働体制を築くことを目的とする。	5:地域	1.6	認知症の種類・症状・治療法・予防法の復習、認知症サポーターが活動できる場所の紹介、活動について等の説明を1時間30分で行う。	0	0
20	サロン(折り紙、小物作り)	平成15年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	普段外出する機会が少ない高齢者を対象に、趣味活動を通して外出の場を提供する。参加者の介護予防、健康づくりを目的とし、参加することで同じ地域で支えあいができる関係作りにつなげていく。個々に合わせた相談・訪問、介護保険申請や講座等の案内を通して継続した関わりを行っていく。	1:高齢者		第2火曜日は折り紙、第3火曜日は小物作り。ボランティア職員が支援しながら、趣味活動を通じて仲間作りをする。 年間22回開催予定(祝日は休み) 13:30~15:00	3	16
21	介護者のついで「たんぼぼ」	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	普段介護をしている方や介護経験のある方同士での交流を通して気持ちの共有やリフレッシュ、介護経験者による経験談や助言をもらう会。また、介護をしている方自身の健康づくり、介護予防のため、年に数回健康講座等を行う。その際には地域住民にも参加を呼びかけ健康や介護に対する理解、助け合い等啓発することを狙いとしている。	5:地域		介護をしている方、介護に興味のある方を対象とした介護教室や施設見学、また自分自身の健康づくりや介護予防として健康に関する講演会等を企画している。 年間11回開催予定(祝日は休み) 14:00~15:00	3	7
22	暮らしを守る講座	平成19年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	防災、防犯、成年後見制度、虐待防止等の講座を通して、身を守るための情報や知識を得ることで、安心して地域で暮らしていることを目的とする。	1:高齢者		専門家を講師とした悪質商法の様々な手口や防犯、成年後見制度等、安心して地域で暮らしていくための講話や寸劇。 年間2回開催予定 (事業名をNO.24家計のやりくり講座として開催)	1	15
23	健康講座	平成13年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民や高齢者等、幅広い参加者を集め、共通のテーマについて広く健康づくり・介護予防の理解を深める。	5:地域		地域住民や高齢者等、幅広い参加者を集め、健康づくり・介護予防を目的とし、ミニ介護教室等を行う。 年間1回開催予定 (新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止)	0	0
24	家計のやりくり講座	令和2年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	区生活支援課と共催で、家計のやりくりのポイント等を伝え、生活に困窮する前に相談できる場所を案内できるようにする。	5:地域		地域住民や高齢者等、収支に応じた家計のやりくりのポイント、節約方法などを伝え、困った時には相談できる場所の情報提供を行う。 年間1回開催予定 (NO.22暮らしを守る講座として開催)	0	0
25	生活困窮者実支援制度普及啓発講座	令和2年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	区生活支援課と共催で、ケアマネジャーや民生委員児童委員など支援者向けに生活困窮者自立支援制度等の周知を目的とした講座を開催し、困窮する前に相談場所へ繋がるようにする。	6:事業者		普段見守りを行っている支援者向けに生活困窮者自立支援制度の周知を行い、困窮する恐れのある方などへ制度や相談場所の情報提供を行う。 (新型コロナウイルス感染拡大防止状況を受け、令和3年度に開催変更)	0	0
26	クリスマス会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方々が、コンサート(音楽やおはなし会)を通じ、年代を超えた交流を図っていただくことを目的。	5:地域		歌や演奏、おはなし会を交えたコンサートを実施。 年1回12月開催予定 (新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止)	0	0
27	バザーフェスタ2021	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動団体・ボランティア活動団体と地域作業所、複合施設によるバザーフェスタ。それぞれの団体の活動内容を地域の方に知っていただくと共に、地域の方との交流を目的とする。	5:地域		地域ボランティア団体などによる手作り作品の販売やリサイクル品などのフリーマーケットや食事販売、地域作業所の作品販売を実施、などのイベントを実施。地域包括支援センターによる健康チェック・福祉相談の実施や緑図書館による紙芝居の実演などを実施して、地域住民の方々との交流を図る。 年1回2月開催予定 (新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止)	0	0
28	元気づくりステーションの効果と今日からできる健康講座	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ボランティア活動や地域支援者(町会活動など)を行っている中で、活動の継続や危険回避を支援すること、他団体とのコミュニケーションを通して、今後の活動に活かしていただくことを目的。	5:地域		活動に関係する勉強会と意見交換会を実施。 年間1回開催予定 元気づくりステーションの効果と今日からできる体操講座を11月に開催	1	14
30	笑顔をつなぐ食支援	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響で、食べる物に困っている方を対象に、保存ができる食品の配布	5:地域		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、受け渡しを行う 12月実施	1	12